

保護者各位

## 「自己評価のご報告」

日頃より、アルタベビーおおたかの森園の運営にご理解・ご協力いただきありがとうございます。  
います。

今年度も残すところ僅かとなり、1年の締めくくりも近くなってきました。  
一日一日を大切に過ごしながら、残りの日々も笑顔で過ごしたいと思います。

さて、先日はお忙しいなかアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計が  
できましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「職員自己評価まとめ」、最後に「園  
としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

### 1.保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」アルタベビーおおたかの森園		回答率: 64.71%		
No	質問項目	はい	どちらとも いえ	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	63.64%	27.27%	9.09%
2	職員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	100.00%	0.00%	0.00%
3	職員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	90.91%	9.09%	0.00%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	72.73%	27.27%	0.00%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	63.64%	36.36%	0.00%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか	90.91%	9.09%	0.00%
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	63.64%	36.36%	0.00%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか	72.73%	27.27%	0.00%
9	当園に満足されていますか	81.82%	18.18%	0.00%

項目1の当社の保育理念・保育目標について理解していますかに関しては約6割の方にご理解していただく事が出来ました。しかしながら、約4割の方にご理解いただけてない事が分かりました。当社の保育理念や目標は、当園が目指す保育の軸と言えるものです。今後は保護者の皆様に当社の保育理念や目標を理解していただけるよう、様々な工夫をしていきたいと思ひます。

項目4の保育園内は清潔で整頓された空間だと思ひますかに関しては、約7割の方にはいと回答いただきました。使わない玩具はこまめに片付けたり、本棚の本を綺麗に並べるなどしながら、これからも保育室の整理整頓に努めて行きたいと思ひます。また玄関や室内の物

の配置や掃除の仕方等も全体で話し合ったりして、もう1度見直して行きたいと思います。

項目5の安全対策や感染症対策が十分に取られていると思いますかに関しては約6割の方にはいにご回答いただき、安全対策や感染症対策が不十分と感じている保護者の方が多い事が分かりました。その点に関してもっと園で対策を検討していく必要があると感じています。確実に安全な保育を行って行く為に、園内・戸外問わず危険だと感じる場所をあげていき、改善出来る部分は改善していき、改善が難しい所については、どの様にしたら危険でなくなるかを職員間で話し合っ行って行きたい。また保育者同士で声を掛け合っ連携し、死角を作らない様に対応して行きます。子どもの動き以外にも全体に意識を向けて、何か有ったら直ぐに対応出来る様にしていきたいと思います。

項目7の保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫された物になっていると思いますかに関しては約6割の方にはいにご回答いただき、食事やおやつに関して不十分と感じている保護者の方が多い事が分かりました。保護者の方に当園の給食について理解してもらえよう、特に離乳食の時期には保護者の方と提供する給食の形状やアレルギーの確認、幼児食への移行の時期などをこまめに話し合っ行って行きたいと思います。

項目8の不満に思った事や要望を伝えた時、職員はきちんと対応してくれていると思いますかに関しては、約7割の方がはい、約2割の方がどちらとも言えないにご回答いただきました。保護者の方からお話が有った場合、その話しにきちんと耳を傾け、職員1人1人がしっかり対応出来る様、共通理解をして行きたいと思います。受け持っているクラスの事だけで無く、他のクラスの事でもしっかりと把握してその場で答えられる様にしていく事で保護者の方に安心してもらえよう様にしていきたいです。

## 2.職員自己評価に関して

### ・当社姿勢目標の順守に関して

※毎日の保育を振り返りする事はとても大切事だと思いながら仕事にとりくんでいる。

いつでも人に見られている事を意識して行動する事を心がけたい。

※自分で何を学ぶという点については、自分なりに教材を調べるなどして自分の知識をアップデートしようと試みている。自分のやっている事が間違っているのではないかと思う事もあるので、他の職員にも自分の考えをきちんと伝えていくと同時に、考え方を柔軟にして行きたい。また、保育者同士の連携が上手く行くように、こまめに声掛けをしていく。

※日々振り返ると共に、自分で仕事に対する姿勢を改めて見つめ直して、足りていない点はどこで、どうしてなのかを考えて行く事で、次どうしていくべきか簡潔に改善策にかす事が出来た。しかし、まだ順守しきれていない部分もあるので、今後は向き合っ順守出来る様にしていきたい。

## ・ コドモンを用いた保育計画に関して

※年間カリキュラム・月案・個別・週案など毎日の日誌も含め、紙ではなくコドモンで記入する事には慣れて来た。不具合が起きた時の為、紙ベースでも記録が分かる様にした方が良いと思う。

※コドモンの年間カリキュラムから、子どもの姿を予測してくれるので、自分が予想しない姿も提案してくれて勉強になる。実際に子どもの姿が予想していた姿と変わって来る事が有るので、その時の子どもの姿をしっかり把握して記録して行きたい。

※以前に記入した文が出て来るので、少し変えて記入したりも出来るので、その点はやりやすいと感じる。

※コドモンに切り替わり、勤務時間内の中で計画を立てられる様になったので、有効的にかす事が出来ていると思う。事例なども出て、足りない部分を補ったり、子ども達の様子に合わせて見直していく事で、より子ども達に合った計画に少しでも近づけられる様にして行きたいと思う。

## ・ 保育の成果集(Libro)に関して

※提出する事でどの程度保育の質が良くなっているか分かるかも知れないが、成果だけで無く、危機管理もしっかりとやって行きたい。

※沢山の子ども達の成長を感じられると共に、成果としてあげられる事には多くあるのに投稿をする事が殆ど出来て居ないのは反省点だと感じている。日々の日誌等で子どもから成果を感じる点は多かった。しかしそのまま終わってしまい、どの様な手順で成果を得られているか振り返りが出来ておらず、それをいかしたり、そこから次の成長に繋がるステップとして考える事も怠っていた様に思う。特に年度後半からは、素晴らしい子どもの成果が見られる中でそのままの状態である事は反省すべき点であるので、更なる保育の向上につなげていけるようにしたい。

※自分の保育についての振り返り・改善する時の足がかりとして必要だと感じる。項目ごとに考えるのが難しく、提出出来ていないので、自分で期限を決めて、出せる様にしていきたい。

※日常で子どもへの関わりの中での思いをしっかり記録する事を心がけたい。他の職員がどんな事に感動して、どの様に対応していくのかを知る事で、子どもへ関わり方を考えて見たり、学ぶべききっかけになると思う。

## ・ 子どもとの正しい接し方(Luce)に関して

※毎日当たり前の様に子ども達からの問いかけに答えたり、関わっている事が正しいかを考えるきっかけになると思った。この時・この様に関わっていたらどうだったのかを振り返り、子ども達一人一人の成長にあった接し方を考えて行きたいと思った。

※子どもに対して、ネガティブな声掛けは極力したくないと考えている。脅しや虐待に繋がる態度や言葉も同様に使わない様に気を付けている。未満児があいてなので、まだ言葉が未熟である事を念頭に置いて、子どもが理解出来る声掛けをしていきたい。

※子どもの気持を考え、大切にしながら接している。正しい接し方とは何かを考えさせられた。日々考えながら接して行きたい。

※子ども達の興味や表現が豊かになり、そこに関して丁寧に受け止めていき、子ども達の声を元に活動を少し変えて取り組んだり、やってみたい気持を受け止めて、製作でも色や 素材等を自分でのびのびと出来る様な環境を取り入れる事は出来たと思う。子ども達に「何をすべきか」伝えているが、伝えていても子ども達の受け取りやすい様に伝えられているか、また時に「してはいけない」事を先に伝えてしまう事もあり、課題であり反省点でもあると感じている。

### 3.園としての自己評価に関して

- ・当社（全園共通）の保育理念（国際人を育成する）に関して

保育目標を元に、保育を行っているかと問われた場合、行えていない所もある。子ども一人一人の気持を大切にしていくことが大事だと思うので、各担任・園長・副園長・職員で目票に向い、より良い保育が出来る様にしていきたい。

- ・当園の保育目標に関して

※食育の目標については、0歳児は少しずつ自分ら意欲的に食べようとする姿が見られるようになり、完了食にもなれて完食できるようになっている。スプーンにも興味を持ち始めたので、自ら持って食べられる様に練習して行きたい。2歳児や1歳児も食事前後の挨拶をきちんとし、苦手な物でも一口は食べようとする姿がみられる様になった。スプーンも上手に使えるように、1歳児もご家庭と連携しながら下持ちの練習をして行きたいと思う。2歳児は給食を食べる時に足が横を向いてしまったりする事があるので、姿勢を良く食べられる様にしていきたい。

※体育目標では、0歳は戸外活動を楽しむ事は出来ているので、徐々に保育者や友達と手を繋いで歩ける様にして行きたい。まだ靴の用意がまだの子どもには声をかけ、子ども達のペースに合わせ、カートも併用しながら全員が歩いて散歩出来る様にして行きたい。

1.2歳は保育者や友達と手を繋いで歩く事が出来て居るので、徐々に歩く範囲を伸ばして行きたい。1歳児は運動遊びを見ているだけの事が多かった低月齢の子ども達も、リズムに合わせて体を動かす姿が見られる様になった。2歳児も運動遊びはみんなで楽しく行っている姿が見られる。入眠に時間がかかる事も多いので、散歩の距離を伸ばすなどして、スムーズに入眠出来る様にして行きたい。

※知育目標では、0歳児指差しや喃語でコミュニケーションを取りながら、絵本や保育者からの語りかけから語彙を増やして行きたい。特に絵本は大好きなので、読み聞かせ

を多くして、楽しみながら語彙を増やしていきたい。1歳児は言葉が出てくる様になったので、先生や友達との言葉やり取りを楽しめる様にしていきたい。イヤイヤ期で、自分の思い通りに行かないと泣いてしまう事もあるが、子どもの気持ちを受け止めながら、スムーズに活動が出来る様にしていきたい。型合わせや紐通し等を使って、指先を使う動作にも力を入れていきたい。2歳児は自分で色々な意見を言える様になり、保育者が「こう言う時はどうする？」などと聞くと、自ら発言する姿が見られる。また温かくなったら公園に行く機会も増えるので、簡単なルールのある遊びにも挑戦していきたい。

※徳育の目標については、0歳児は他事に興味を持ってきたので、保育者に仲立ちされながら、他事と上手く関われる様にしていきたい。まだ言葉が出ず、上手く自分の気持ちを伝えられない事も多く、どうしても手を出そうとしたり噛みつこうとしてしまう場面がある。貸してやどうぞを仕草で伝えられる様に、保育者が適切な援助をしていきたい。

※1歳児は言葉が出てきて、貸してやどうぞを上手く伝えられる様になってきた。上手く伝えられない時は泣いてしまう事もあるが、その時は保育者が気持ちを受け止め、上手く伝えられる様に仲立ちをしていきたい。2歳児は元気に挨拶ができ、友達や保育者と積極的に関わる事が出来ている。玩具を片付ける時など、玩具を少し乱暴に扱ってしまう所もあるので、玩具を丁寧に扱える様にしていきたい。

※食事の残量を減らしていったり、牛乳パックなどの廃材を使って制作をする事で、もっとSDGsを理解出来る様にしたい。しかし、乳幼児にSDGsを伝えるのは、正直難しいと感じる。子どもに教えると言うより、大人が率先して「泡は一回で大丈夫だよ。」「このおもちゃ、牛乳パックで出来ているんだよ！」等の声掛けをし、子どもが自然とSDGsを感じられる様にする事が大切だと思う。また絵本なども使って、より子どもがSDGsを身近に感じられる様にしていきたい。